



WORKATION CONSORTIUM JAPAN

地域循環共生圏拡大のためのワーケーション活用

Ver1.0 2019.11.14



ワーケーション・コンソーシアム・ジャパン概要

団体名称: ワーケーションコンソーシアム ジャパン

英語表記: Workation Consortium Japan

共同代表理事: コミュニケーションプロデューサー

山岡 (株式会社アドリブワークス)

地域創生プロデューサー

相馬 (ブロケイダLLC)

イノベーションプロデューサー

小坂 (株式会社イノベーションプラス)

Website: <https://workationcons.jp/>

電話番号: 03 - 6663 - 8956

所在地: 東京都港区赤坂8-5-41 イースタン青山ビル5階

設立: 令和元年 6月6日

VISION & MISSION

VISION

ワーカーと地域をつなぎ、
ともにやりがいを持って地域課題を解決し、
価値を生み出し続けるとともに、
人びとが地域に親しみ、人生を楽しむ、エコシステムの創出



VISION & MISSION

MISSION

[3つのミッションステートメント]

1. 「コミュニケーションデザイン」

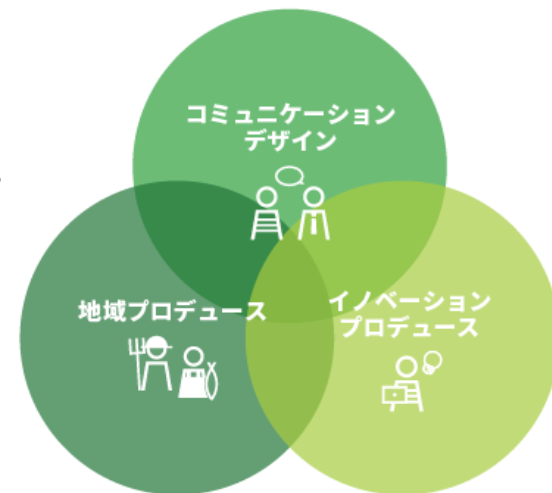
人の流れ、出会いをデザインし、地域に新しい魅力や価値を生み出す

2. 「地域プロデュース」の領域

地域課題や強みを発掘し、ソリューション・新事業として生み出す

3. 「イノベーションプロデュース」の領域

地域人財とイノベーションの種を蒔き、育て、活用し、地域で結果を生み出す





ACTIVITY

活動内容

個人に対する支援

1. **普及**^[L]_[SEP]個人および企業、自治体に対しワーケーションの適切な認知や手法を普及^[L]_[SEP]
2. **環境整備**^[L]_[SEP]ワーケーション実践の弊害と成り得るルールや制約の緩和に対する取り組みの実施^[L]_[SEP]
3. **会員コミュニティの運営**^[L]_[SEP]ワーケーションの最新事例紹介や、交流会などを定期的に開催

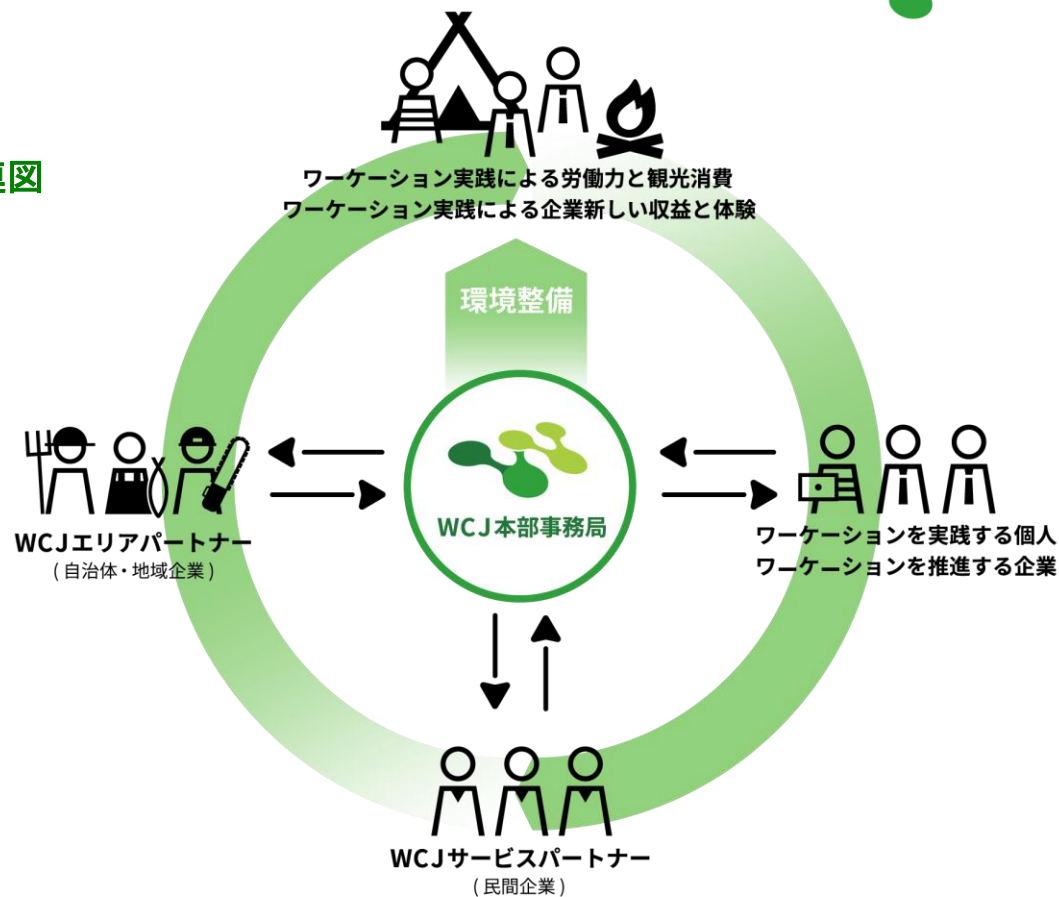
企業・団体に対する支援

1. **会員企業間の交流促進**^[L]_[SEP]ネットワーキング、ワークショップ、勉強会、海外交流などの開催^[L]_[SEP]
2. **実証実験コーディネート**^[L]_[SEP]コラボレーション促進、具体的なプロジェクトを通じてデータ収集と共有^[L]_[SEP]
3. **ワーケーション導入コンサルティング & 認定制度**^[L]_[SEP]先進的な取り組みを実施している企業に対して、これを認定する制度の策定・運用



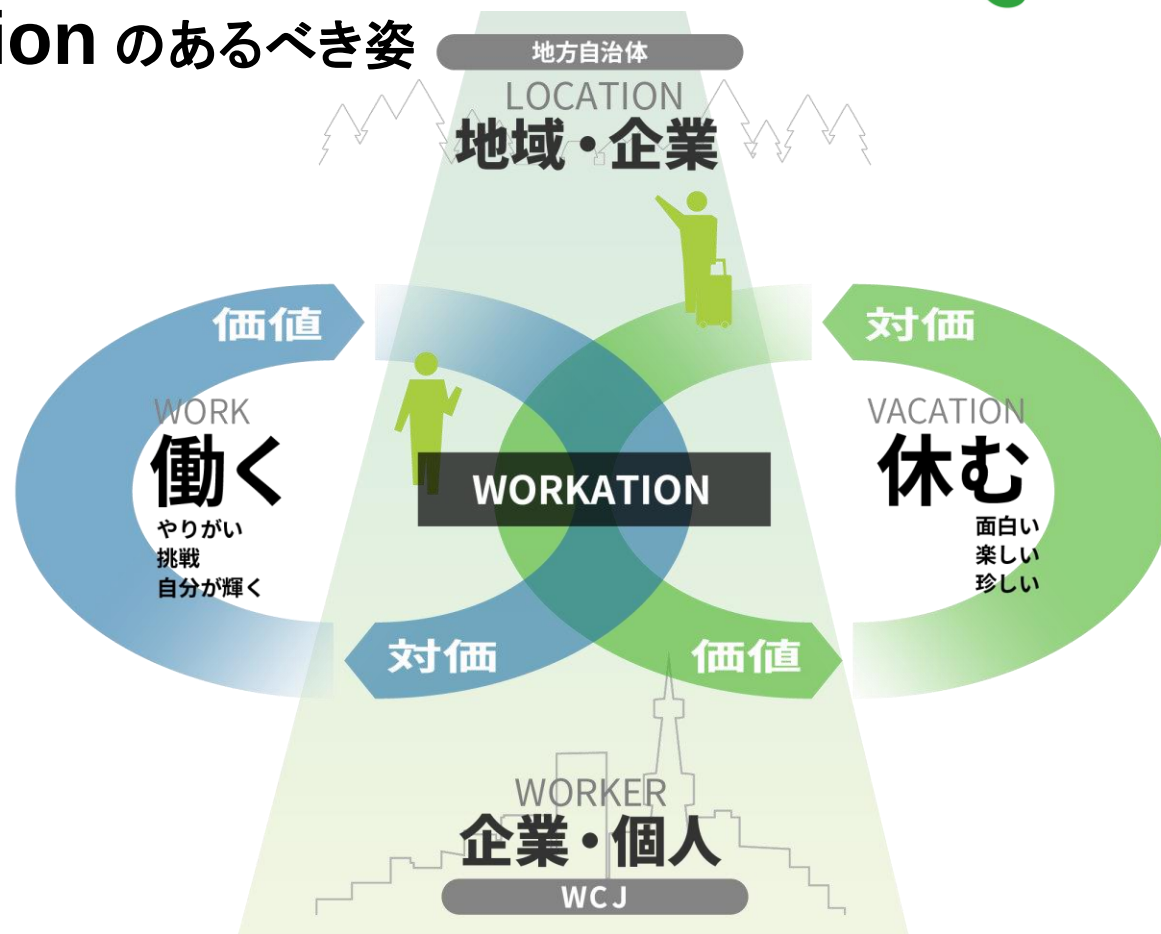
ACTIVITY

コンソーシアム内関連図





Workation のあるべき姿





WORKATION CONSORTIUM JAPAN

地域循環共生圏とワーケーション



ワーケーションによる地域循環共生圏事業推進

- 地域循環共生圏を生み出すための地域課題発掘、課題解決のためのマッチングを行う「地域課題解決ワーケーション・プログラム」
 - 自治体による問題提起
 - 企業や個人参加のグループワークによる課題設定
 - ソリューション&事業モデル提案
- 地域循環共生圏として採択された事業を推進するため、シェアリングサービスなどを活用した「地域ワーケーション拠点」
 - ワーケーションプログラムなどにより発足した事業を進めるにあたり、地域とのコミュニケーション、親しみを増やすため「ワーケーション」スタイルを導入
 - ワーケーションのための滞在、執務、移動手段にシェアリングサービスを取り入れる

地域ワーケーション拠点案

「自律分散型電力によるモビリティ・ワーケーション・ビレッジ」

- 自立型エネルギーを備え、モビリティを活用したワーケーション拠点整備





地域ワーケーション拠点案

「ワーケーション拠点への自律分散型エネルギー導入」

- ・ ワーケーションのベース拠点として、地域保有施設を活用
 - － 長野県：富士見森のオフィス、信濃町やすらぎの森ノマドワークセンター





WORKATION CONSORTIUM JAPAN

Special advisor :



エコロジーオンライン

EcologyOnline

